

かしも 加子母トマトの産地へ 行ってきました！



加子母トマトの
ふるさとは岐阜県の
山間部にあります。

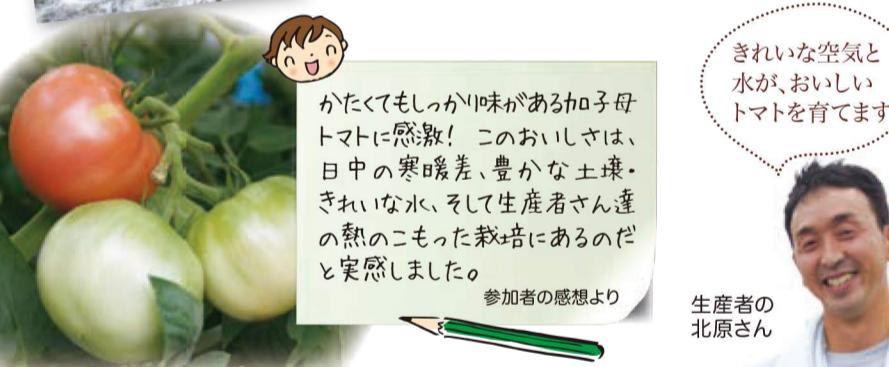


恵まれた環境 美しい水

標高が高く真夏でも涼しく昼夜の気温差が大きいので、じっくり時間をかけて育ち、しっかり実のつまつたトマトになります。



↑大阪からバスで約4時間。やっと加子母につきました。
←近くには渓流が。きれいな水が豊富です。



生産者の北原さん

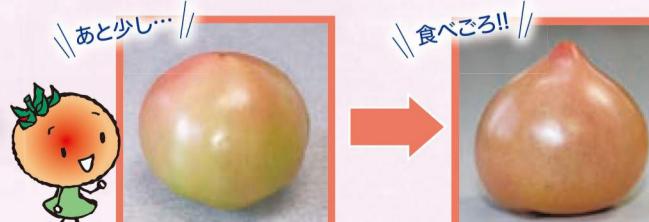
きれいな空気と
水が、おいしい
トマトを育てます

「一株トマトとは何か違うね」というお声に応えて紹介します

// 加子母トマト(桃太郎)は内側から赤くなるトマトです //

加子母トマト(桃太郎)は少し青めで収穫する。収穫は気温が高い真夏なので、お届けまでに熟しすぎると防ぐため。また外側から赤くなる品種ではなく、内側から赤くなる品種だから見た目よりも熟しているのよ。

青めのものが届いたときは、常温で1~2日置いておいてね



内側から赤くなる加子母トマト



外側が赤くなりすぎると、内側は熟れすぎに。これくらいの色が食べごろよ

外側から赤くなる品種



組合員さんの声
届いた時はちょっと青かったけど
1日置いて食べたら、中がみずみずしくて、すごくおいしかったです。
注文してよかったです。

パルコープ 組合員さん